

# みんなであゆみ

只今後援会会員  
315名  
(目標1000名)

## 第12回あゆみ後援会総会開催

5月23日あゆみ保育園にて第12回あゆみ後援会総会が23名の出席で開催されました。当日議長に選出された濱中さんの進行により、2014年度活動報告・会計報告、及び2015年度活動計画・予算が提案され、承認を得ました。

2015年度は新しい役員さんを迎えて役員会をリフレッシュすること、あゆみ保育園移転に伴う改築費用のカンパを集めること、を大きな柱として活動していくことになりました。

### 【カンパ集めの方法】

- ・歴代のあゆみOBにお願いする。
- ・(役員さんから連絡があるかもしれませんが、その際はご協力よろしくお願ひします)
- ・記念の品として『あゆみ缶バッジ』の作成。
- ・配布・販売をする。
- ・『樽募金箱』を作り様々な場で募金を募る

### 【2015年度あゆみ後援会役員紹介】

- 会長 鳥越靖正  
副会長 岡本良子・家田侑子(新)  
事務局次長 濱中裕美  
山本 均・佐藤香織  
南原貴子  
佐々木さつみ・西田史絵  
高橋悦子・中本静子  
谷本善志美・新本りさ  
林 詠子・芦田早苗  
小出朋之(新)・川上礼子(新)  
時森麻衣子(新)  
吉本達正

### 会計監査

吉本達正



会員のみなさま、  
今年度もどうぞよろしくお願ひします

## 第38回 あゆみまつり開催(6月7日) —保育展示テーマ「豊かな生活と体験の中で描くことが楽しい子どもに」—

### ★みんないい顔

幼児が“絵を描く”ということは、児童や大人とは違い、自分の思いを表現して記録する手段の一つといえます。豊かな表現を生み出す基盤は、“仲間と響き合う心はずむ生活”と言われており、そんな活動のようす・子どもの表情がよく表れた写真を展示して見ていただきました。「みんないい顔してるね〜」と見て下さった大人も自然といい笑顔をされていました。



### ★この場所でやる最後のあゆみまつり

恒例のお父さんが焼く鉄板焼きそばや豚串焼きは大好評で、途中売り切れになるくらいでした。カレーもコロッケも焼き枝豆もとても美味でした。子どもたちは、「作ってあそぼうコーナー」「陶芸体験」「さめつり・ヨーヨーつり」「あゆみ劇場」など、盛りだくさんでいっぱい楽しみました。バザーも、手作りのお菓子や手芸品がたくさん出品されましたが、午前中にほとんど完売するくらい大好評でした。保護者や親せきの方はもちろん、OBやご近所の方も来て下さり例年ながら賑っていました。皆さん、ありがとうございました。この場所でする「あゆみまつり」はこれが最後だと思うと感慨深いものがありました。来年は、新しい場所でまた新しいことも取り入れながら、より発展した催しにしたいと考えています。お楽しみに!



移転・改築の支援ご協力ください

### あゆみ認可の夢叶う!?

あゆみ保育園・あゆみ学童クラブ・にこにこおひさま・ヘルパーステーションさんぽ全ての事業所が元佐々木病院(中央3丁目12-17)ビルに移転します。移転は年末頃の予定です。

長年の希望、『認可』も夢ではなくなってきました!

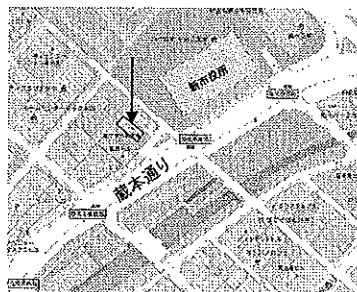
あゆみ後援会総会では、移転・改築これらすべてを支援する寄付集めを行っていきます。みなさま、ご支援のほどよろしくお願ひします。

### 【寄付の方法】

1. 金額 いくらでも結構です
2. 積立寄付 毎月振込 期間1年間

### 【寄付納入先】

1. 郵便振替  
加入者名 あゆみ後援会  
口座記号・番号 01300-9-65126
2. 保育園に持参



### 会費納入のお願い

2015年度あゆみ後援会会費をお願いします。

年会費 一口 1000円

郵便振込先

口座記号・番号

01300-9-65126

加入者名

あゆみ後援会

直接保育園へもってきていただいても構いません。今年度も会員を継続していただき、“あゆみ”をみんなで応援してまいりますようお願い致します。

たまご会親睦パーティー  
6月12日(金) 18:30  
クレイトンベイホテルにて

4月からたまご会と統合となり、新しい出発が始まりました！

とはいえ、保育園はこれといった変化もなく、これまでと変わりなく子供たちの元気な声が響き渡っています。統合といっても、なかなか実感は湧きませんでしたが、そんな中、職員の親睦を兼ね、お世話になっている理事・役員のみなさんも含めての統合パーティーが開かれる事になりました。たまごから3人・あゆみから3人の実行委員が選ばれ、日程や場所、内容についての話し合いを重ねて迎えた12日当日、たまごから53人、あゆみから26人と、総勢79人での大パーティーとなりました。

理事長挨拶・乾杯・それぞれの紹介と、みんな少し緊張している様子でしたが、会場が一気に和んだのがゲームです！

あゆみの若手2人が、ゲーム進行しました。あゆみの和気あいあい、あたたかい雰囲気がありました。舞台の上でテーブルごとに5人ずつが出てきて、輪っかを足で渡していきます。最後の人まで何秒かを競うというゲームでした。優勝チームには景品も出しました。

始まる前には、「え、舞台に出るの？」と、消極的だった人もいましたが、ゲームが始まると「うわあ」「きゃー」と、盛り上がりつつありました。ゲームとなると燃えるのは、年齢に関係ないようです(笑)。参加賞として、全員にたまごの仲間たちが作った新商品「さくらフィナンシェ」もありました。テーブルごとにあゆみメンバーとたまごメンバーが交ざり、交流したり、後半は和やかなムード。お腹いっぱい、楽しい交流会となりました。

あゆみの子供たちと、たまごの仲間たちとの交流も近々、実現しそうです。たくさんの人と触れ合うことでいろんな人がいる事を知り、受け入れることのできる柔軟な心を育てていってほしいです。楽しみですね！

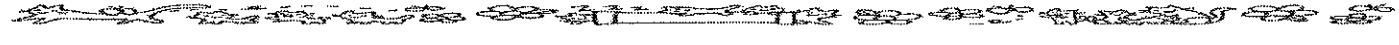
緊急募集！産休代替保育士  
期間 '15.9月～'16.3月  
詳しくはお問い合わせください。  
TEL. (0823) 23-5110 (佐藤 迄)  
芦田 早苗

おやこえんそく 5月17日 グリーンピアせとうち



今年度は、18名の新入園児を迎え、46名でスタートしました。保育園生活が初めての方も多く、この遠足でしっかり家族交流を行い仲良くなれたらと思います。

晴天の下、広がるグリーンの上を子どもたちは走り回り、大人たちは木陰でおしゃべりし合い、楽しいひと時を過ごしました。あゆみ恒例の「鯉の滝登り」は現在も健在で、お父さんお母さんたちが手を組んで作る滝を、子どもたちは元気に泳いで上って？行きました。怖さも半分はあったようですが、それから、幼児クラスと大人たちは、山にも登り、結構きつかったのですが、頂上で瀬戸内海の絶景を見て疲れを癒したのは大人だけ、子どもたちはずっと動き回っていました。さすが、あゆみっ子！



あゆみOBリーレーエッセイ VOL.39  
「あゆみと私」  
あゆみ共同保育園は、私の心のふるさとです  
川上 礼子

1993年5月、長男が誕生する半年くらい前に、産休明けから預かってもらえる保育園を探して、あゆみ保育園の玄関に入ったのがつい昨日のことのようです。それが私とあゆみ保育園との初めての出会いでした。その頃は、社会人になって2年目、人としても、看護師としてもまだまだ半人前でした。20年以上も前のことなので、出産・子育てに大きな不安があったかどうか記憶も定かではありませんが、私の周囲の人(特に両親)は、大雑把な私がきちんと子育てできるか？と不安に思っていたに違いないと思います。あゆみを選んだ理由は、見学に行ったら保育園の中で一番床は(砂で)ざらざらしていましたが、子供たちが裸足で走り回って、ニコニコ・生き生きしているように思ったからです。説明して下さった(確かに佐藤先生だったと思います)先生に保育料を聞いて、正直生活していけるかな？と不安にもなりましたが、お金より安心して預けられるところにしよう、と、あまり迷わずに決めました。旦那さんに、相談しようという返事だったので、思いがけないくらい返事だったように思います。長男を預けに行った最初の頃、私はまだまだ若い気でしたが、大きいクラスの子供たちには、「おぼちゃん誰？」と声をかけられたのがショックだった以外にはあまりつらい思い出はありません。子供が熱を出したり、日々の生活に追われて悩むこと、自分の親としての未熟さに情けない気持ちになることはありませんでしたが、先生方の言葉で勇気づけられたり、子供たちの成長に助けられ、またお互いの両親、旦那さん、子供を通じて知り合うことができた保護者の方に支えられて、何とか今日までやってこれたように思います。というわけで、私にとってあゆみ保育園とそこにかかわっている方々は、いまも昔もなくてはならない大切な場所であり存在です。あゆみでは、一人一人の子供たちをすべての先生が大切に保育してくださっているところがとても素敵だと思えます。学習会や会議で勉強されて、どうやったら質の高い保育ができるか考えて下さっていると思います。担任の先生はもちろん、担任でなくても、夕方のお迎えでは普段の様子や、頑張っていることなどをかけて下さり、みんなに大切に思ってもらっていると感じることができました。できないことも、きつてもできることと信じて取り組んでくださっていることも親としては励みになりました。できないことができるようにするために子供たちをどう支えていくか、同年齢や異年齢の仲間づくりなど、親としてだけでなく、今では若いスタッフと働くことが多くなった私には勉強になることばかりでした。3人の子供たちがお世話になっただけでなく、私も親として・働く女性として育てていただきました。本当にありがとうございます。

あゆみ保育園は、今年度あたりしい場所から再出発されますね。どうか、これからもあゆみの歴史が続いていきますように、現役保護者の皆様も先生方も元気で、子供たちもイキイキ輝ける保育園でありますように。私も陰ながら応援し続けたいと思います。そして、いつか「○○ちゃんのおばあちゃん」とゼッケンをつけて運動会に参加できたら素敵だなと思います。